

福津防災 備えあれば 憂いなし!

もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

「国土強靱化」という言葉を知っていますか?

国土強靱化とは「大規模自然災害などに備えた国土の全域に渡る強靱な国づくり」のことです。政府は、東日本大震災を契機に、国土強靱化のための基本法の制定と基本計画の策定を行い、国土強靱化を図るために必要な事前の防災・減災に向けた全国的な取り組みを始めています。

県でも、近年は平成29年7月の九州北部豪雨をはじめ、台風や局地的な豪雨などの災害が幾度も発生しており、大規模災害への事前の対策を講じる必要性が増してきています。

市では、地域の強靱化に向けた取り組みを体系的にまとめるため、昨年10月に防災安全課内に危機管理企画係を新設し、計画の策定に向けた検討に取りかかっています。



▲国土強靱化推進ポスター

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 フリマアプリのトラブル急増!

フリマアプリでブランドバッグを購入しましたが、届いたバッグは偽物でした。出品者が返品に応じないので、アプリ運営事業者に相談したら「当事者間で話し合うように」と言われました。

アドバイス 取引は自己責任という認識を!

フリマアプリは、インターネット上で、出品者と購入者が個人同士で商品や役務を売買できる便利なアプリですが、購入者から「商品が届かない」「壊れた商品・偽物が届いた」などのトラブル相談が急増しています。また、出品者からは「商品を送ったのに届かないなどを理由に代金が支払われない」といった苦情も寄せられています。フリマサービスは、個人同士の取引であり、トラブル解決は当事者間で行うことが求められている点を理解して利用しましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています

みんなで取り組もう 幸せのまちづくり

このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。



廃プラスチック体験を 開催しました

12月15日に市立大和保育所で「廃プラスチック体験」を開催しました。福津SDGs宣言をこころに TSUYAZAKI BASE CAMP の古川隆邦さんのご協力のもと、プラスチックごみであるペットボトルキャップを砕いて溶かし、固めて、手のひらサイズのクリスマスツリーを製作しました。園児たちは、ペットボトルキャップから新しい「モノ」が作られる工程を見たり体験したりして、リサイクルの大切さや可能性を学ぶ良い機会になりました。



▲子どもたちがペットボトルキャップを装置の中に入れて細かく砕いていきます



▲身振り手振りを加えながら、分かりやすく装置の説明をする古川工場長

現在、市立大和保育所では各家庭からのご協力を得てペットボトルキャップを回収し、卒園記念品や進級記念品を製作する取り組みを進めています。

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき世界共通の目標のことです。「誰ひとり取り残さない」という理念のもと、17の目標を掲げています。2019年7月、SDGs

未来都市に選ばれた福津市では「SDGsに取り組んでいよう」「これから積極的に取り組もう」など、SDGs宣言をする事業所や団体、学校に対し、SDGs宣言書を贈呈します。今後、活動内容を市公式ホームページや広報紙に掲載する予定です。

対象 市内の事業所や、市内で活動している団体・学校
受付方法 応募要件や提出書類、受付期間など、詳しくは市公式ホームページをご覧ください
お問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8121



環境 掲示板

干潟みまもり隊の活動に参加しませんか

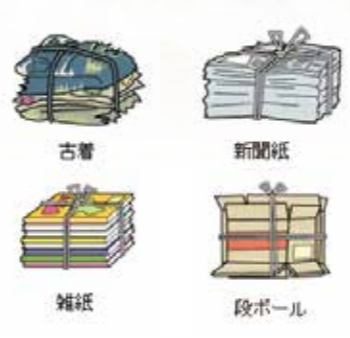
毎年冬が近づくころ、絶滅危惧種のクロツラヘラサギが津屋崎の干潟に飛来します。クロツラヘラサギの餌場になっている干潟には、他にも多くの鳥が休息や摂餌のために飛来します。夏の津屋崎祇園山笠のころには、和製ハイビスカスと呼ばれるハマボウの花が干潟の周りを黄色く彩ります。このように生物の生息・生育の場として重要な干潟環境を、市と市民が「干潟みまもり隊」を結成して保全しています。月1回の例会では、主に海浜植物のハマボウやハママツナの保護のため、漂着



▲協力してごみを集めます

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関するお知らせします。
問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019

持ち込みできないもの



持ち込みできないものの例



お知らせ 広報ぶくつ1月号の13ページ環境掲示板に掲載した講師の氏名を「鎌田磨人さん」と表記していましたが、正しくは「鎌田磨人さん」でした。お詫びするとともに訂正させていただきます。